

ベナン共和国 アボメ・カラヴィ郡 アボメ・カラヴィ行政区
アイチェジ公立小学校グループB のための
3教室を擁する1棟の校舎の建設に関する
作業報告書その2

壁の乾燥を待って、現場には大工たちが到着しました。彼らはここ数日の間に、製材所ですでに屋根組み用の木材のカットを済ませていました。カットされた木材が搬入され、防虫剤を塗布し、それを使って屋根のトラス（小屋組）を組み上げました。



その上に母屋を取り付け、アスベストを含まないエターニット板をネジで固定しました。



屋根が完成すると、左官工事が始まります。まずは室内から、続いて外壁へと進みます。





黒板の施工も行われました。



続いて、床のコンクリート仕上げが行われます。



ベランダの床には、補強用のワイヤーメッシュが埋め込まれます。鉄筋工たちがその作業に追われている間に、左官職人たちは屋根の棟を塞ぐ仕上げを行いました。





ほんの数日で、これら左官・組積工事は完了する予定です。

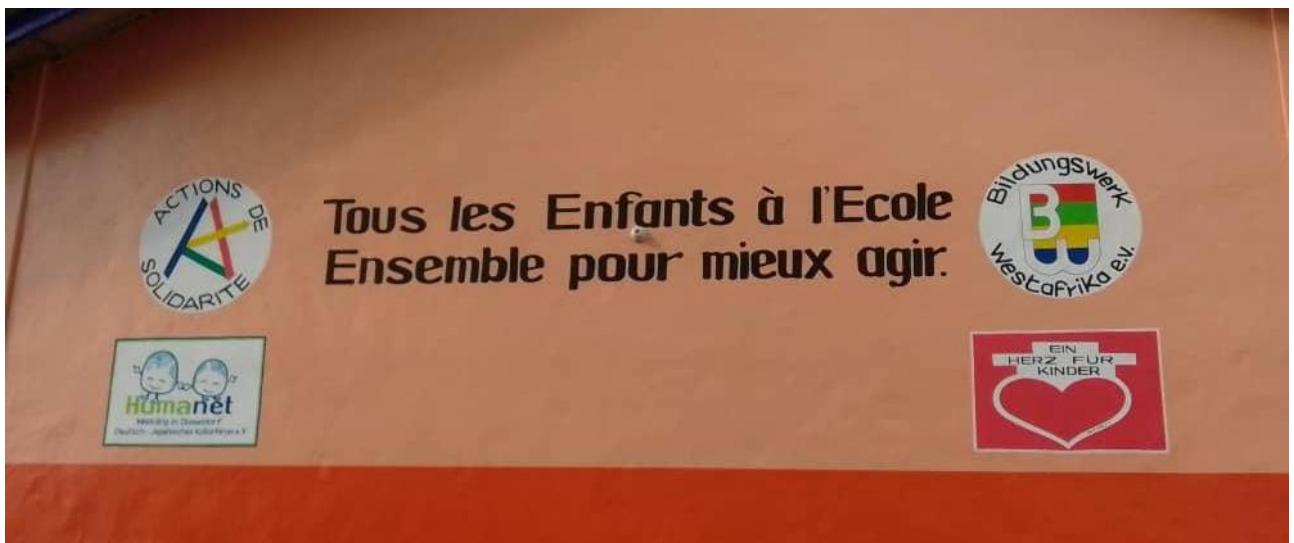
モルタルが十分に乾燥した後、ペンキ職人が現場に入ります。彼らはまず壁の表面を滑らかに研磨し、それから一層目の塗装を施します。



数日で塗装作業は終了し、建物は明るく楽しげな色に輝き始めました。



ロゴマークも描かれました。



新しい校舎を目にして、子供たちは新しい教室への引っ越しが待ちきれない様子でうずうずしています。7月10日が開校式です。それまでに、建物周辺の片付けをまだ行わなければなりません。新しい机やベンチも、教室に運び込まれるのを待っています。ですので、子供たちの仕事はもう少しだけ続きます。

私たちのすべての友人、そして支援者の皆様のサポートに、心からの感謝を送ります！

ベナンより心をこめて
畠田アストリット